



インド発  ドキュメンタリー映画

# アングリーバードと バナナ合唱団

笑うべきか、  
泣くべきか、  
それが問題だ

監督: ジー・ヘウォン

製作: キム・ツナ 製作総指揮: ソン・ウヨン 撮影監督: ウォン・ソンドク、ソン・ウヨン 編集: ペ・ウオンジュン、ジー・ヘウォン

配給: アジアンドキュメンタリーズ



<https://angrybird-banana.com/>



ASIAN Distribution



22672-A

# 合唱でスラムの 人々に輝きを！

熱意に満ちた韓国人オペラ歌手と、  
彼がインドのスラムで指導するゆかいな子ども合唱団と、  
その親たちの、心あたたまる物語。

アングリーバードとバナナ合唱団の、最初のミーティングからコンサート開催までの  
15か月間を追った、笑って、泣ける、インド発のドキュメンタリー映画。



## 5年前、ひとりの韓国人オペラ歌手がインドで 子どもたちの合唱団を始めた。

彼の名は、キム・チェチャン。その気の短さから「アングリーバード：ガミガミ鳥」のニックネームをつけられてはいるが、彼が合唱団の子どもたちの日々にもたらしている変化は大きい。しかし、子どもらの親たちはその恩恵を理解せず、しばしば合唱団をやめさせようとする。親たちの理解のなさに業を煮やした彼は、親たち自身を訓練し、合同コンサートで歌ってもらうことにする。しかし、それは彼の人生で最も過酷な挑戦となるのだった――。



### □ ジー・ヘウォン (監督)

国際エミー賞ノミネート経験をもつディレクター。韓国のテレビ業界で20年以上のキャリアを持つ。「アングリーバードとバナナ合唱団」が初の長編ドキュメンタリー映画となる。

### □ 監督メッセージ

キム先生の熱意ある献身と、それが子どもたちにもたらした前向きな変化に、私は深く感動しました。親たちを巻き込むという彼の新たな計画を知ったときは、当然、その一部始終を記録したいと思いました。製作の過程で起きた色々な出来事に、私自身心を打たれ、自分の母との関係を改めて考える機会を持ちました。また、親たちの変化、親子関係の変化をも目の当たりにしました。歌やダンスは多くの喜びと笑顔をうみ、働きづめの彼らに希望の種を植えました。この物語を世界の皆さんと共有できて、私は今とても幸せです。

決して豊かではない、決して歌が上手なわけでもない。だが彼等のファンになっていく。魂から笑い、魂と共に  
唄う魅力的な人々。人間を豊かにする  
ものは？ 答えは様々だが、歌の力を  
アナタも耳を傾けて感じてほしい。

—— サヘル・ローズ (俳優)

監督：ジー・ヘウォン 製作：キム・ソナ 製作総指揮：ソン・ウヨン 撮影監督：ウォン・ソンドク、ソン・ウヨン 編集：ペ・ウォンジュン、ジー・ヘウォン  
2016年製作 / 作品時間：87分 / 撮影地：インド / 製作国：韓国・インド / 配給：アジアンドキュメンタリーズ

## 3.11(土)より笑いと涙のロードショー

当日一般1,800円／会員1,500円／大専・シニア1,200円／高校生以下800円

横浜 R16長者町5丁目交差点沿

# シネマリン

045-341-3180

www.cinamarine.co.jp

